

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
さて、下記の検査項目におきまして、検査の受託を開始することとなりましたので、
ご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬白

記

《検査項目》 〔3964〕 HE4(ヒト精巢上体蛋白 4)
《受託開始日》 平成 29 年 8 月 24 日（木）受付分より
《検査要項》

検査 コード	検査項目	検体量 mL	保存 条件	採取 容器	実施料 判断料	所要 日数	検査 方法	基準値
3964	HE 4 (ヒト精巢上体 蛋白 4)	血清 0.3	冷蔵	01	200 点 生化Ⅱ ※	4～6	CLIA 法	閉経前女性： 70.0 以下 閉経後女性： 140 以下 pmol/L

※悪性腫瘍の患者であることが強く疑われる者に対して検査を行った場合に、悪性腫瘍の診断の確定
または転帰の決定までの間に 1 回を限度として算定する。
悪性腫瘍の診断が確定し、計画的な治療を開始した場合、本検査の費用は悪性腫瘍特異物質治療管理料
として算定する。



【HE4(ヒト精巢上体蛋白 4)とは】

血清中の HE4 は卵巣悪性腫瘍の補助的診断等として用いられる新たな腫瘍マーカーです。

従来、卵巣癌の腫瘍マーカーとして CA125 が測定されていますが、子宮内膜症や胸膜炎などの良性疾患や炎症性疾患などでも上昇することから、卵巣腫瘍の悪性と良性の鑑別の為の特異性に課題がありました。

HE4 は卵巣癌組織に高発現し、卵巣癌患者では分泌型の HE4 が血清中に高濃度に検出されるとの報告がありますが、CA125 に比べ婦人科良性疾患での上昇は少ないとされています。

また、HE4 と CA125 には相関性が無いことから、両マーカーを相補的に組み合わせて測定することにより、卵巣悪性腫瘍の診断性能が向上することが期待されています。